

令和4年9月

公益財団法人くまもと里海づくり協会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

第1	令和3年度事業報告	
I	総括	1
II	里海づくり事業（公益目的事業）	1
1	里海づくり推進事業	1
2	里海づくり技術開発試験	4
3	里海づくり事業の啓発普及	5
III	その他の事業（収益事業）	6
第2	令和3年度決算報告	
(1)	貸借対照表	14
(2)	正味財産増減計算書	15
(3)	正味財産増減計算書内訳表	17
(4)	財務諸表に対する注記	19
(5)	附属明細書	21
(6)	財産目録	22
第3	令和4年度事業計画	
I	総括	25
II	里海づくり事業（公益目的事業）	25
1	里海づくり推進事業	25
2	里海づくり技術開発試験	27
3	里海づくり事業の啓発普及	29
III	その他の事業（収益事業）	29
第4	令和4年度収支予算書	34

第1 令和3年度事業報告書

I 総括

公益目的事業である里海づくり事業は、種苗の生産及び配付を行う「里海づくり推進事業」として、マダイをはじめ5種の魚類と、クルマエビ、アカウニ等4種の介類の生産・配付を行うと共に、技術開発のための「里海づくり技術開発試験」としてクマモト・オイスターの種苗生産・中間育成、キジハタの種苗生産、アサリ・タイラギの中間育成、マコガレイの種苗生産・中間育成及びヒトエグサ人工採苗網生産試験等に取り組んだ。

また、里海づくり事業が県民に広く理解を得られるよう「里海づくり事業の啓発普及」を行った。

一方、その他の事業としては、海面及び内水面の水産養殖業の発展を目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付をする収益事業を行った。(表1 参照。)

II 里海づくり事業(公益目的事業:公1)

1 里海づくり推進事業

事業費(当初):194,887千円(186,387千円)

水産動植物の種苗を生産・育成して放流し、その資源を管理する「つくり育て管理する漁業」を推進するにあたり、生物多様性に配慮した水産動植物の種苗を生産・育成して、市町、漁協、釣り団体等に配付すると共に、その放流効果を検証して、県民に広く啓発・普及することによって、県民生活に不可欠な水産物の安定供給の確保と海洋環境の保護を図った。

(1) 水産動植物の種苗生産及び配付

事業費(当初):189,025千円(180,589千円)

当協会は、熊本県内最大の種苗生産機関として、熊本県が策定する「水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画」に基づき、県内放流事業に必要な種苗を、市町・漁協などで構成する熊本県栽培漁業地域展開協議会や釣り団体等に配付して、県下全海域の種苗放流事業の促進を図った。

なお、種苗生産・配付する魚介類は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5魚種とクルマエビ、ガザミ、タイワンガザミ、アカウニの4介類、合計9種である。(表2-1、表2-2 参照。)

① 水産動物種苗生産業務等受託事業

事業費(当初):140,226千円(140,003千円)

熊本県からの水産動物種苗生産業務等の受託事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5魚種とクルマエビ、ガザミ、アカウニの3種の介類、合計8種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗998千尾を計画どおり生産・配付した。

イ ヒラメ

全長30mm種苗96千尾、全長50mm種苗492千尾を計画どおり生産・配付した。

ウ イサキ

全長40mm種苗252千尾を計画どおり生産・配付した。

エ カサゴ

全長50mm種苗149千尾を計画どおり生産・配付した。

オ アユ

体重3.5g種苗206千尾、体重0.3g種苗1,550千尾を計画どおり生産・配付した。

カ クルマエビ

全長14mm種苗5,524千尾を計画どおり生産・配付した。

キ ガザミ

3令期種苗590千尾を計画どおり生産・配付した。

ク アカウニ

殻径10mm種苗334千個を計画どおり生産・配付した。

② 有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業

事業費（当初）：19,179千円（20,302千円）

熊本県からの種苗生産等業務の受託事業で、生産・放流する種苗は、クルマエビ、ガザミの2介類である。

ア クルマエビ

放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親エビを限定し、放流群間で混入していない全長14mm以上の種苗4,000千尾の生産計画に対し、全長14mm以上の種苗4,005千尾を放流試験に供した。

また、放流の早期化を図るため親エビの催熟試験を行った。

イ ガザミ

放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親ガニを限定し、放流群間で混入していない1令期以上の種苗1,400千尾の生産計画に対し、1令期種苗及び3令期種苗1,863千尾を生産し放流試験に供した。

③ 協会単独種苗生産等事業

事業費（当初）：29,620千円（20,284千円）

市町等から直接当協会に生産・配付要望を受けて取り組む事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5魚種とクルマエビ、ガザミ、タイワンガザミ、アカウニの4介類、合計9種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗21千尾の計画に対し、早期放流の要望に応えるため全長30mm種苗22千尾に変更し生産・配付した。

イ ヒラメ

全長30mm種苗110千尾、50mm種苗20千尾を計画どおり生産・配付した。

ウ イサキ

全長40mm種苗167千尾の計画に対し、生産不調に陥ったため40mm種苗108千尾を生産・配付した。

エ カサゴ

全長50mm種苗77千尾を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった全長70mm種苗16千尾を生産・配付した。

オ アユ

体重3.5g種苗236千尾の計画に対し、生残率が高かったため261千尾を生産・配付した。

カ クルマエビ

全長14mm種苗2,000千尾を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった全長14mm種苗1,000千尾を生産・配付した。

キ ガザミ

新たに要望のあった1令期種苗290千尾を生産・配付した。

ク タイワンガザミ

1令期種苗300千尾を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった1令期種苗490千尾を生産・配付した。

ケ アカウニ

殻径10mm種苗38千個を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった殻径10mm種苗2千尾を生産・配付した。

(2) 共同放流事業の推進

事業費(当初) : 5,223 (5,175 千円)

マダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に対し負担金を支出して参画するとともに、事務局として共同放流事業の推進を図っている。

同協議会は、マダイは50mm種苗998千尾、ヒラメは50mm種苗575千尾、イサキは40mm種苗252千尾、カサゴは50mm種苗109千尾、ガザミは3令期種苗470千尾の共同放流を行った。

また、クルマエビは有明四県が連携する共同放流事業で40mm種苗1,400千尾を放流した。

(3) 種苗放流効果の実証

事業費(当初) : 639千円(623千円)

放流効果を実証していくため、共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に参画し、県水産研究センターと連携しながら県内主要市場等においてモニタリング調査等を行い、放流魚の混獲率等を把握すると共に、その効果の啓発普及に取り組んでいる。

令和3年4月から令和4年3月まで県内3市場で調査し、放流魚の識別にはマダイ及びイサキでは鼻孔連結、ヒラメでは無眼側の体色並びに尾鰭の色素着色の有無を用いた。

マダイは、延べ5,615尾を調査し、放流魚は181尾であり放流種苗の鼻孔連結率で補正し、混入率は8.2%であった。

イサキは、延べ4,039尾を調査し、放流魚は9尾であり放流種苗の鼻孔連結率で補正し、混入率は0.9%であった。

ヒラメは、延べ880尾を調査し、放流魚は175尾であり混入率は19.9%であった。

2 里海づくり技術開発試験

事業費(当初) : 39,101千円(37,119千円)

本県の里海づくりにとって有望な水産動植物の種苗生産技術開発試験等を実施すると共に、既存の種類についても種苗性向上及び生産コスト低減の観点から技術向上試験を実施し、効果的な里海づくり事業を促進している。

(1) 種苗生産技術開発試験

① クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託

事業費(当初) : 19,001千円(19,004千円)

カキやアサリなど二枚貝類は、海水のろ過能力に優れ、珪藻などの赤潮プランクトンをろ過して摂食することが確認され、環境改善に寄与するものと考えられる。

近年、熊本ブランドとして期待されているクマモト・オイスターの大量種苗生産技術の開発試験を行った。

試験は、熊本県の受託事業として平均殻高2mm以上の稚貝1,000千個を生産した。

さらに、生産した稚貝を用い、殻高20mm以上の稚貝300千個を目標とした中間育成を行い、平均殻高22mm以上の稚貝307千個を県に納入した。

② キジハタ種苗生産技術開発試験

事業費(当初) : 2,294千円(2,096千円)

新たな栽培対象魚種の開発をめざしキジハタの種苗生産技術開発試験を行った。

③ キジハタ種苗生産及び標識放流技術開発業務受託

事業費(当初) : 2,771千円(2,772千円)

熊本県からの業務受託事業として、県によるキジハタ種苗の放流を実施するために必要なキジハタ種苗生産及び標識放流の技術開発を行い、平均全長63mmの種苗約11千尾(内5千尾の種苗に標識装着)を生産し放流試験に供した。

(2) 中間育成技術開発試験

事業費（当初）：13,322千円（11,688千円）

熊本県からの有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業として、漁獲量が低迷しているアサリ、タイラギ及びマコガレイの資源回復を図るための種苗生産・中間育成技術開発試験を行った。

① アサリ

民間業者で生産された平均殻長1mmの種苗1,500千個を購入し、海上中間育成施設（フラプシー）で中間育成試験を行い、平均殻長6mm以上の稚貝457千個を取り上げた。

② タイラギ

国の機関で生産された平均殻長19mmの稚貝12千個を搬入し、中間育成試験を行い、現在平均殻長58mmの稚貝3千個を引き続き育成中である。

③ マコガレイ

有明海におけるマコガレイ種苗の放流を目指し種苗生産・中間育成試験を実施し、平均全長29mm～33mm種苗57千尾を試験放流に供した。

(3) 種苗生産技術等安定試験

① 量産技術開発のためのデータ収集

事業費（当初）：343千円（187千円）

里海づくり事業を推進する種苗生産において、種苗性や生産性の向上をめざし技術改良のためのデータ収集を行っている。

② ヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託

事業費（当初）：1,370千円（1,372千円）

熊本県からの新たな稼げる養殖業推進事業に係わる業務受託事業として、ヒトエグサの人工採苗網の量産化に向けた試験を行い、採苗網538枚を生産・配付した。

3 里海づくり事業の啓発普及

事業費（当初）：489千円（507千円）

熊本県栽培漁業地域展開協議会の共同放流事業と連携し、各漁協等が行うマダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの中間育成及び放流の指導・助言を行っている。

また、沿海市町と全漁業協同組合が参加して実施する本協議会の共同放流事業の意義と実績を県民に幅広く周知するため報道機関に対し情報提供（プレスリリース）を行った。

この他、施設の見学、教育機関等の研修受入、市町や漁協、地域団体等が主催する体験放流に種苗提供等を実施し啓発普及を行った。

Ⅲ その他の事業（収益事業：収1）

事業費（当初）：1,169千円（1,635千円）

海面及び内水面の養殖業等の振興を主な目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付を行った。（表3 参照。）

（1） 養殖用クルマエビ種苗生産

養殖用として10～12mm種苗1,000千尾の計画に対し、需要減少により380千尾を生産・配付した。

表2-1 令和3年度水産動植物の種苗生産及び配付の実施状況

令和4年3月31日 現在

魚種名	項目	事業名	生産配付計画		生産配付状況		用途	配付期間
			サイズ (平均全長・体重)	数量 (千尾)	サイズ (平均全長・体重)	数量 (千尾)		
マダイ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	50mm	998	50mm	998	放流	R3.7.19～8.4
	種苗生産	協会単独種苗生産等	50mm	16	30mm	17	放流	R3.7.13
			50mm	5	30mm	5	体験放流	R3.7.16
ヒラメ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	30mm	96	30mm	96	放流	R3.4.3、8
			50mm	492	50mm	492	放流	R3.4.14～5.10
	種苗生産	協会単独種苗生産等	30mm	110	30mm	110	放流	R3.4.13
			50mm	20	50mm	20	放流	R3.4.24～5.18
イサキ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	40mm	252	40mm	252	放流	R3.8.20～9.7
	種苗生産	協会単独種苗生産等	40mm	167	40mm	108	放流	R3.8.26
カサゴ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	50mm	149	50mm	149	放流	R3.4.14～5.6
	種苗生産	協会単独種苗生産等	50mm	77	50mm	77	放流	R3.4.16～5.6
			70mm	0	70mm	16	放流	R3.6.7～7.1
アユ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	0.3g	1,550	0.3g	1,550	放流	R4.1.20～2.22
			3.5g	206	3.5g	206	放流	R3.4.19～4.26
	種苗生産	協会単独種苗生産等	3.5g	234	3.5g	259	放流	R3.4.13～5.6
			3.5g	2	3.5g	2	体験放流	R3.4.17、25

表2-2 令和3年度水産動植物の種苗生産及び配付の実施状況

令和4年3月31日 現在

魚種名	項目	事業名	生産配付計画		生産配付状況		用途	配付期間
			サイズ <small>(平均全長・殻長・ステージ)</small>	数量 <small>(千尾・千個)</small>	サイズ <small>(平均全長・殻長・ステージ)</small>	数量 <small>(千尾・千個)</small>		
クルマエビ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	14mm	5,524	14mm	5,524	放流	R3.5.31~7.2
	種苗生産	有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務委託	14mm以上	4,000	14mm以上	4,005	放流	R3.5.19~6.23
	種苗生産	協会単独種苗生産等	14mm	2,000	14mm	3,000	放流	R3.6.22、7.5
ガザミ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	C3	590	C3	590	放流	R3.6.14~6.18
	種苗生産	有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務委託	C1以上	1,000	C1	1,299	放流	R3.6.4、6.7
				400	C3	564	放流	R3.6.16、7.15
種苗生産	協会単独種苗生産等	C1	0	C1	290	放流	R3.7.14	
タイワンガサミ	種苗生産	協会単独種苗生産等	C1	300	C1	790	放流	R3.8.31~9.13
アカウニ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	10mm	334	10mm	334	放流	R3.4.7~5.14
	種苗生産	協会単独種苗生産等	10mm	38	10mm	40	放流	R3.4.7~4.19

表3 令和3年度その他の事業(収益事業)の実施状況

令和4年3月31日 現在

魚種名	項目	事業名	生産配付計画		生産配付状況		用途	配付期間
			サイズ <small>(平均体重)</small>	数量 <small>(千尾)</small>	サイズ <small>(平均体重・全長)</small>	数量 <small>(千尾)</small>		
クルマエビ	種苗生産	その他の事業(収益事業)	10~12mm	1,000	10~12mm	380	養殖	R3.6.30、7.1

表4-1 里海づくり推進事業における令和3年度魚種別・地域別種苗配付実績（魚類）

(単位:尾)

配付地域 種類	マダイ		ヒラメ		イサキ	カサゴ			アユ	
	30mm	50mm	30mm	50mm	40mm	30mm	50mm	70mm	0.3g	3.5g
有明北部										
その他団体	17,046			3,796						
計	17,046			3,796						
有明南部										
熊本市				10,000			20,000			
松尾				37,000						
計				47,000			20,000			
不知火北										
三角		7,000		28,000						
計		7,000		28,000						
不知火南										
4部会										
八代市										
芦北町		20,000		23,550						
田浦				23,550						
津奈木				21,900			5,000			
水俣		4,500	45,000				42,300			
計		24,500	45,000	69,000			47,300			
天草有明										
大矢野		70,900		24,000			16,600			
有明		74,700								
島子				17,500			8,000			
本渡		28,500		24,500						
その他団体										
計		174,100		66,000			24,600			
天草東										
松島				51,900			20,000			
姫戸		36,000		31,000						
龍ヶ岳		41,600		7,300						
極島		23,500		7,700						
大道		33,800		3,000						
嵐口		15,600								
御所浦		101,800								
御所浦町			50,900							
倉岳		32,900		30,000						
栖本		15,000		26,400						
新和		42,500		20,000			14,800			
宮野河内		30,200								
深海		101,100					4,500			
その他団体	5,000									
計	5,000	474,000	50,900	177,300			39,300			
天草西										
五和		52,600			19,500		17,300			
苓北		37,500			6,700					
天草		10,900		1,000						
佐伊津				5,000						
崎津										
牛深		177,400		99,000	226,000					
久玉		28,500								
魚貫		11,300								
その他団体				16,667						
計		318,200		121,667	252,200		17,300			
県内河川									1,550,000	461,300
その他団体(上記以外)			110,000		108,000		76,800	16,000		5,000
< 合計 >	22,046	997,800	205,900	512,763	360,200	0	225,300	16,000	1,550,000	466,300

※事業の都合により中間育成後の配付数量を記載しているため、前記表2-1、2の生産数量とは異なる。

R4.3.31 現在

表4-2 里海づくり推進事業における令和3年度魚種別・地域別種苗配付実績(甲殻類、貝類)

(単位：尾・個)

配付地域 種類	クルマエビ			ガザミ		タイワンガザミ	アカウニ
	14mm以上	14mm	40mm	C1	C3	C1	10mm
有明北部							
荒尾			168,000				
長洲			63,000	729,000	344,000		
岱明							
滑石			71,000				
大浜			71,000				
横島							
計			373,000	729,000	344,000		
有明南部							
熊本市					70,000		
松尾					50,000		
小島							
沖新				570,000	220,000		
川口	1,069,000		158,000				
網田	2,936,000	1,000,000	336,000				
その他団体						250,000	
計	4,005,000	1,000,000	494,000	570,000	340,000	250,000	
不知火北							
3部会					329,300	160,000	
松合							
計					329,300	160,000	
不知火南							
八代						380,000	
芦北							
水保					21,000		
その他団体		2,440,000					
計		2,440,000			21,000	380,000	
天草有明							
大矢野		2,000,000			120,100		
有明							
島子			266,500				
本渡			266,500				
計		2,000,000	533,000		120,100		
天草東							
松島							
嵐口(地区代表)							
新和							6,000
宮野河内							4,000
深海							5,000
計							15,000
天草西							
五和							249,500
荅北		750,000					59,000
天草							
崎津							
牛深							50,000
計		750,000					358,500
その他団体(上記以外)				290,000			
< 合計 >	4,005,000	6,190,000	1,400,000	1,589,000	1,154,400	790,000	373,500

※事業の都合により中間育成後の配付数量を記載しているため、前記表2-1、2の生産数量とは異なる。 R4.3.31 現在

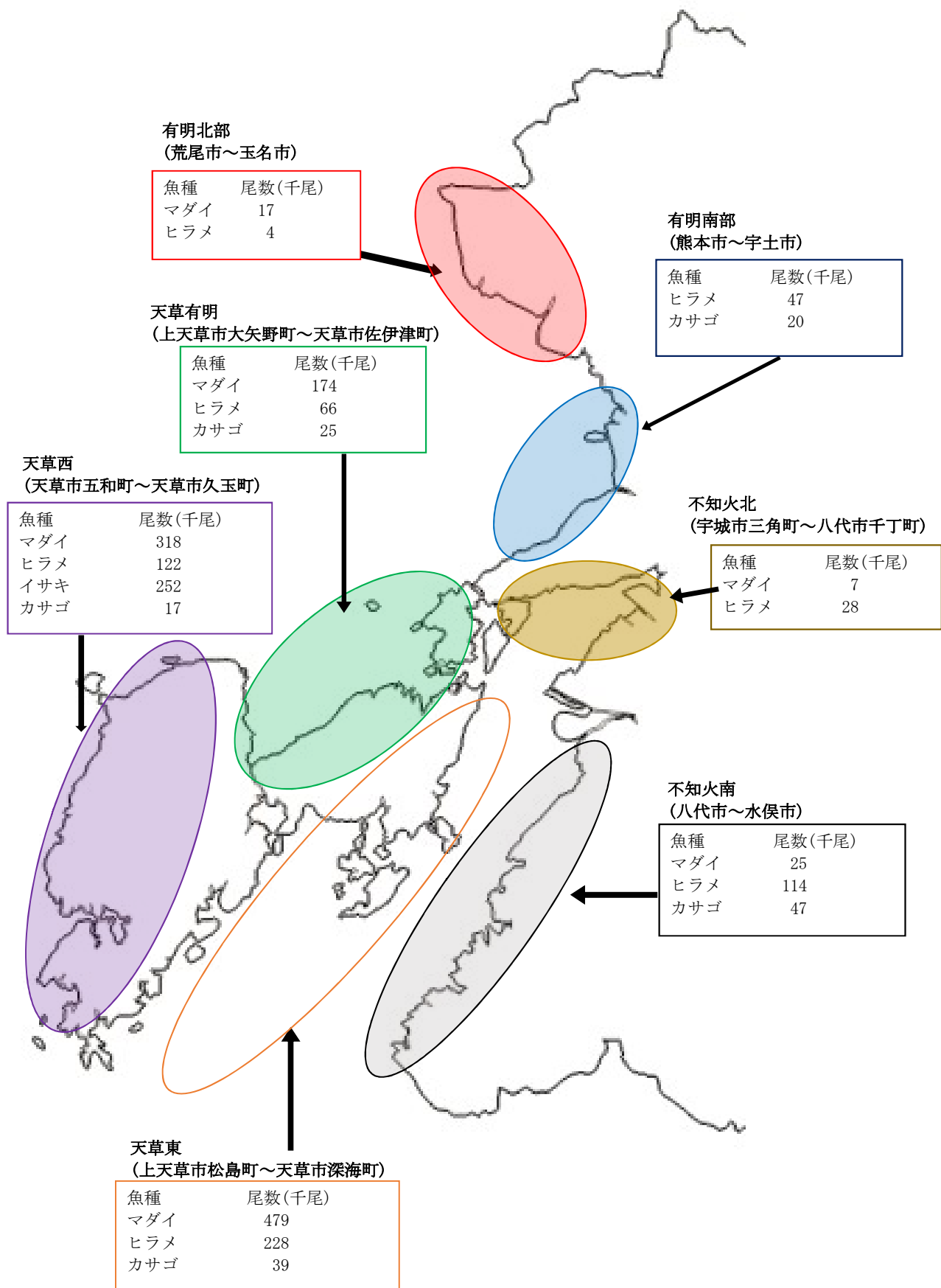


図1-1 里海づくり推進事業における令和3年度魚種別・地域別種苗配付実績(魚類)

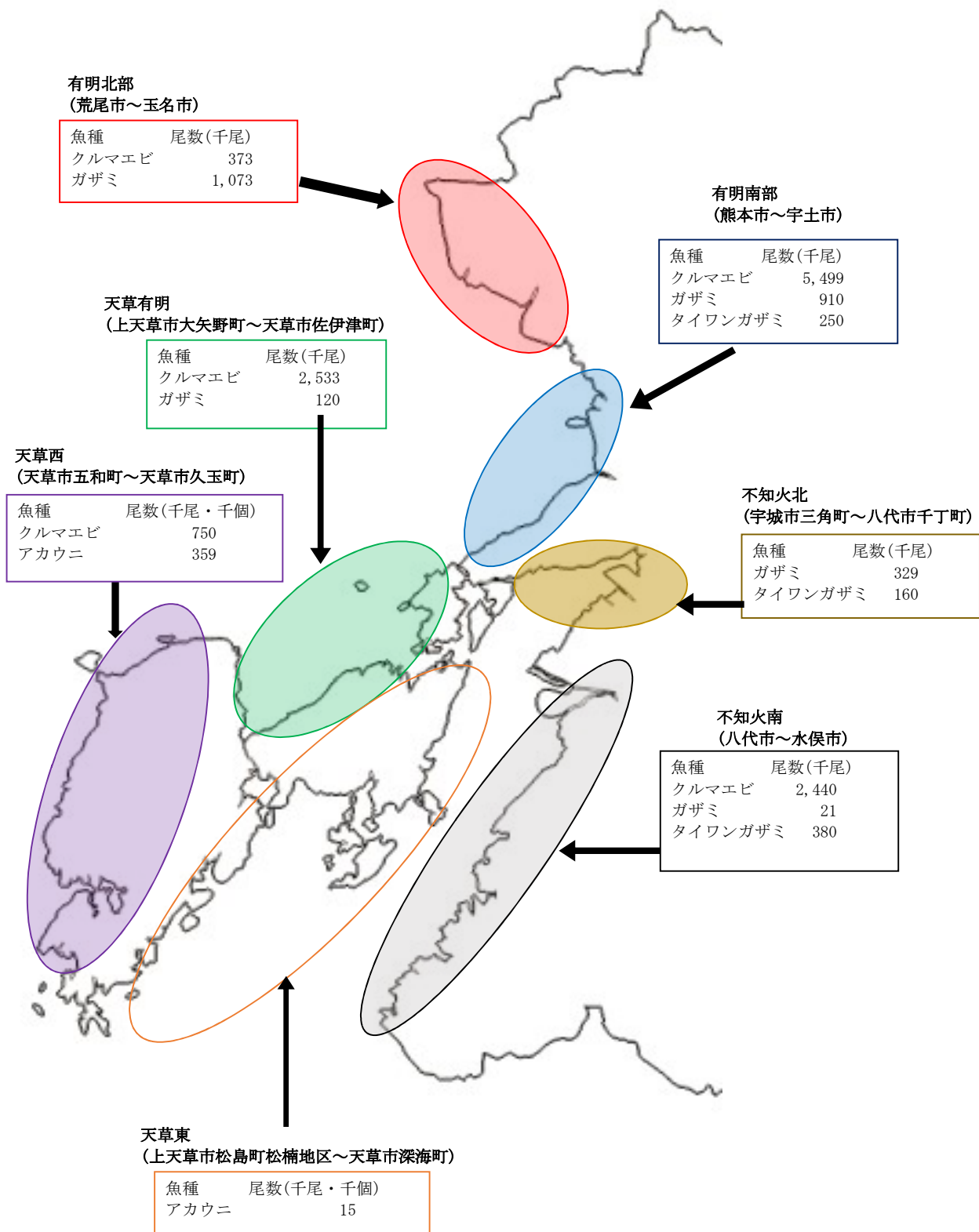


図1-2 里海づくり推進事業における令和3年度魚種別・地域別種苗配付実績(甲殻類・貝類)

第2 令和3年度決算報告

(1) 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	29,211,231	20,193,061	9,018,170
未収金	4,868,000	6,198,400	△ 1,330,400
未収収益	682,000	682,000	0
前渡金	15,000	0	15,000
製品	7,815,988	3,921,360	3,894,628
仕掛品	46,992,685	53,559,198	△ 6,566,513
貯蔵品	732,916	2,734,678	△ 2,001,762
流動資産合計	90,317,820	87,288,697	3,029,123
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	130,000,000	130,000,000	0
有価証券	463,771,430	464,800,001	△ 1,028,571
基本財産合計	593,771,430	594,800,001	△ 1,028,571
(2) 特定資産			
車両運搬具減価償却引当資産	3,252,631	2,728,690	523,941
什器備品減価償却引当資産	9,328,717	12,632,912	△ 3,304,195
退職給付引当資産	8,517,497	15,081,684	△ 6,564,187
退職給付積立資産	6,252,582	11,378,847	△ 5,126,265
管理運営引当資産	1,612,728	1,612,728	0
減価償却引当有価証券	15,661,689	15,904,983	△ 243,294
管理運営引当有価証券	17,785,337	17,722,893	62,444
特定資産合計	62,411,181	77,062,737	△ 14,651,556
(3) その他固定資産			
車両運搬具	4,265,210	4,265,210	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 3,423,362	△ 2,899,421	△ 523,941
什器備品	66,300,506	70,170,506	△ 3,870,000
什器備品減価償却累計額	△ 46,621,245	△ 49,925,440	3,304,195
電話加入権	392,368	392,368	0
自動車リサイクル料	17,790	17,790	0
その他固定資産合計	20,931,267	22,021,013	△ 1,089,746
固定資産合計	677,113,878	693,883,751	△ 16,769,873
資産合計	767,431,698	781,172,448	△ 13,740,750
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	8,067,155	4,060,835	4,006,320
未払消費税	3,442,200	4,343,700	△ 901,500
預り金	710,900	1,250,209	△ 539,309
賞与引当金	4,203,060	4,652,613	△ 449,553
流動負債合計	16,423,315	14,307,357	2,115,958
2 固定負債			
退職給付引当金	8,517,497	15,081,684	△ 6,564,187
固定負債合計	8,517,497	15,081,684	△ 6,564,187
負債合計	24,940,812	29,389,041	△ 4,448,229
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
出捐金	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産合計	383,500,000	383,500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(383,500,000)	(383,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	358,990,886	368,283,407	△ 9,292,521
(うち基本財産への充当額)	(210,271,430)	(211,300,001)	(△ 1,028,571)
(うち特定資産への充当額)	(53,893,684)	(61,981,053)	(△ 8,087,369)
正味財産合計	742,490,886	751,783,407	△ 9,292,521
負債及び正味財産合計	767,431,698	781,172,448	△ 13,740,750

(2) 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

会計区分	当年度(a)	前年度(b)	増減(a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	10,824,861	10,510,658	314,203
基本財産受取利息	10,824,861	10,510,658	314,203
イ 特定資産運用益	1,401,015	2,031,757	△ 630,742
特定資産等運用益(減価償却引当資産)	911,145	1,399,550	△ 488,405
特定資産等運用益(管理運営引当資産)	489,870	632,207	△ 142,337
ウ 事業収益	223,303,165	233,002,645	△ 9,699,480
水産動物種苗生産業務等受託事業収益	140,216,000	142,100,000	△ 1,884,000
有明海漁業振興技術開発事業に係る水産動物種苗生産等業務受託収益	32,500,000	34,500,000	△ 2,000,000
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	19,000,000	24,000,000	△ 5,000,000
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	1,368,000	1,480,000	△ 112,000
キジハタ種苗生産及び標識放流技術開発業務受託収益	2,770,000	2,770,000	0
協会単独種苗生産等事業収益	27,449,165	28,152,645	△ 703,480
エ 雑収益	220	0	220
雑収益	220	0	220
経常収益計	235,529,261	245,545,060	△ 10,015,799
(2) 経常費用			
ア 人件費	126,644,840	135,389,657	△ 8,744,817
役員報酬	4,572,900	4,252,025	320,875
給料手当	60,993,669	68,502,698	△ 7,509,029
福利厚生費	17,705,781	18,229,572	△ 523,791
臨時職員賃金	25,667,483	28,877,425	△ 3,209,942
中退共掛金	1,368,000	2,099,000	△ 731,000
報酬(技術嘱託職員)	0	1,952,539	△ 1,952,539
報酬(監視等嘱託職員)	6,677,682	6,493,785	183,897
賞与引当金繰入額	4,203,060	4,652,613	△ 449,553
支払退職金	5,126,265	0	5,126,265
支払報酬	330,000	330,000	0
イ 種苗生産費	95,295,034	103,513,943	△ 8,218,909
旅費交通費	867,977	1,232,102	△ 364,125
餌料費	27,784,273	29,597,795	△ 1,813,522
資材費	8,511,786	9,406,083	△ 894,297
修繕費	8,469,483	9,163,950	△ 694,467
燃料費	15,115,868	12,039,806	3,076,062
光熱水費	16,786,558	21,634,670	△ 4,848,112
原材料費	14,136,839	16,817,287	△ 2,680,448
負担金	3,622,250	3,622,250	0
ウ 管理費	3,901,873	5,411,293	△ 1,509,420
通信運搬費	806,037	986,152	△ 180,115
賃借料	1,484,700	2,960,217	△ 1,475,517
保険料	583,582	557,470	26,112
廃棄物処理委託料	260,450	114,500	145,950
会議費	9,072	73,100	△ 64,028
新聞図書費	73,874	83,848	△ 9,974
支払手数料	351,710	404,300	△ 52,590
支払会費	221,300	152,000	69,300
雑費	111,148	79,706	31,442

(単位：円)

会計区分	当年度(a)	前年度(b)	増減(a)-(b)
エ 租 税 公 課	11,721,200	11,058,671	662,529
租 税 公 課	11,721,200	11,058,671	662,529
オ 減 価 償 却 費	3,729,743	3,936,114	△ 206,371
カ 退 職 給 付 費 用	676,354	1,348,596	△ 672,242
キ 棚 卸 資 産 増 減 額	2,671,885	△ 16,778,941	19,450,826
製 品 増 減 額	△ 3,894,628	38,640	△ 3,933,268
仕 掛 品 増 減 額	6,566,513	△ 16,817,581	23,384,094
経 常 費 用 計	244,640,929	243,879,333	761,596
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,111,668	1,665,727	△ 10,777,395
特定資産評価損益等	△ 180,850	2,882,579	△ 3,063,429
特定資産有価証券評価損益等	△ 180,850	2,882,579	△ 3,063,429
当 期 経 常 増 減 額	△ 9,292,518	4,548,306	△ 13,840,824
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
ア 固定資産除却損	3	7	△ 4
構築物 除却損	0	2	△ 2
什器備品除却損	3	5	△ 2
経 常 外 費 用 計	3	7	△ 4
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 3	△ 7	4
当期一般正味財産増減額	△ 9,292,521	4,548,299	△ 13,840,820
一般正味財産期首残高	368,283,407	363,735,108	4,548,299
一般正味財産期末残高	358,990,886	368,283,407	△ 9,292,521
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産期末残高	383,500,000	383,500,000	0
III 正味財産期末残高	742,490,886	751,783,407	△ 9,292,521

(3) 正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

会計区分	公益事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
ア 基本財産運用益	0	0	10,824,861	10,824,861
基本財産受取利息	0	0	10,824,861	10,824,861
イ 特定資産運用益	895,756	6,444	498,815	1,401,015
特定資産等運用益（減価償却引当資産）	895,756	6,444	8,945	911,145
特定資産等運用益（管理運営引当資産）	0	0	489,870	489,870
ウ 事業収益	222,529,865	773,300	0	223,303,165
水産動物種苗生産業務等受託事業収益	140,216,000	0	0	140,216,000
有明海漁業振興技術開発事業に係る水産動物種苗生産等業務受託収益	32,500,000	0	0	32,500,000
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	19,000,000	0	0	19,000,000
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	1,368,000	0	0	1,368,000
キジハタ種苗生産及び標識放流技術開発業務受託収益	2,770,000	0	0	2,770,000
協会単独種苗生産等事業収益	26,675,865	773,300	0	27,449,165
エ 雑収益	0	0	220	220
雑収益	0	0	220	220
経常収益計	223,425,621	779,744	11,323,896	235,529,261
(2) 経常費用				
ア 人件費	118,897,744	861,042	6,886,054	126,644,840
役員報酬	2,286,450	0	2,286,450	4,572,900
給料手当	58,077,801	492,661	2,423,207	60,993,669
福利厚生費	16,764,061	120,109	821,611	17,705,781
臨時職員賃金	25,546,057	121,426	0	25,667,483
中退共掛金	1,293,600	14,100	60,300	1,368,000
報酬（監視等嘱託職員）	6,187,985	44,518	445,179	6,677,682
賞与引当金繰入額	3,946,988	24,033	232,039	4,203,060
支払退職金	4,794,802	44,195	287,268	5,126,265
支払報酬	0	0	330,000	330,000
イ 種苗生産費	93,697,889	194,682	1,402,463	95,295,034
旅費交通費	360,443	0	507,534	867,977
餌料費	27,740,073	44,200	0	27,784,273
資材費	7,950,506	9,752	551,528	8,511,786
修繕費	8,440,042	2,676	26,765	8,469,483
燃料費	15,105,566	937	9,365	15,115,868
光熱水費	16,415,070	64,217	307,271	16,786,558
原材料費	14,063,939	72,900	0	14,136,839
負担金	3,622,250	0	0	3,622,250
ウ 管理費	3,199,370	12,360	690,143	3,901,873
通信運搬費	724,358	3,938	77,741	806,037
賃借料	1,456,886	2,529	25,285	1,484,700
保険料	366,246	2,635	214,701	583,582
廃棄物処理委託料	252,723	702	7,025	260,450
会議費	9,072	0	0	9,072
新聞図書費	0	0	73,874	73,874
支払手数料	274,238	1,973	75,499	351,710
支払会費	20,000	0	201,300	221,300
雑費	95,847	583	14,718	111,148

(単位：円)

会計区分	公益事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
エ 租 税 公 課	11,651,740	40,174	29,286	11,721,200
租 税 公 課	11,651,740	40,174	29,286	11,721,200
オ 減価償却費	3,666,746	26,380	36,617	3,729,743
カ 退職給付費用	648,418	3,282	24,654	676,354
キ 棚卸資産増減額	2,671,885	0	0	2,671,885
製 品 増 減 額	△ 3,894,628	0	0	△ 3,894,628
仕 掛 品 増 減 額	6,566,513	0	0	6,566,513
経 常 費 用 計	234,433,792	1,137,920	9,069,217	244,640,929
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,008,171	△ 358,176	2,254,679	△ 9,111,668
特定資産評価損益等	△ 239,185	△ 1,721	60,056	△ 180,850
特定資産有価証券評価損益等	△ 239,185	△ 1,721	60,056	△ 180,850
当 期 経 常 増 減 額	△ 11,247,356	△ 359,897	2,314,735	△ 9,292,518
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				0
ア 固定資産除却損	3	0	0	3
什器備品除却損	3	0	0	3
経 常 外 費 用 計	3	0	0	3
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 3	0	0	△ 3
当期一般正味財産増減額	△ 11,247,359	△ 359,897	2,314,735	△ 9,292,521
一般正味財産期首残高	75,687,631	12,816,904	279,778,872	368,283,407
一般正味財産期末残高	64,440,272	12,457,007	282,093,607	358,990,886
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	383,500,000	383,500,000
指定正味財産期末残高	0	0	383,500,000	383,500,000
III 正味財産期末残高	64,440,272	12,457,007	665,593,607	742,490,886

(4) 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法を採用している。

その他の有価証券 ……市場価格があるものについては、決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価方法

製 品…売価還元法により評価している。

仕掛品…売価還元法により評価している。

貯蔵品…最終仕入原価法により評価している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

構築物、車両運搬具、什器備品……定額法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済制度から支給される金額を除いた額を計上している。

賞与引当金……職員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

(5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

税込み方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	130,000,000	0	0	130,000,000
有価証券	464,800,001	0	1,028,571	463,771,430
小 計	594,800,001	0	1,028,571	593,771,430
特定資産				
減価償却引当資産	(31,266,585)	(3,970,159)	(6,993,707)	(28,243,037)
・普通預金(車両運搬具)	2,728,690	523,941	0	3,252,631
・普通預金(什器備品)	12,632,912	3,205,802	6,509,997	9,328,717
・有価証券	15,904,983	240,416	483,710	15,661,689
退職給付引当資産	(15,081,684)	(676,354)	(7,240,541)	(8,517,497)
・普通預金	15,081,684	676,354	7,240,541	8,517,497
退職給付積立資産	(11,378,847)	(0)	(5,126,265)	(6,252,582)
・普通預金	11,378,847	0	5,126,265	6,252,582
管理運営引当資産	(19,335,621)	(209,350)	(146,906)	(19,398,065)
・普通預金	1,612,728	0	0	1,612,728
・有価証券	17,722,893	209,350	146,906	17,785,337
小 計	77,062,737	4,855,863	19,507,419	62,411,181
合 計	671,862,738	4,855,863	20,535,990	656,182,611

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金	130,000,000	0	130,000,000	0
有価証券	463,771,430	383,500,000	80,271,430	0
小 計	593,771,430	383,500,000	210,271,430	0
特定資産				
減価償却引当資産	(28,243,037)	(0)	(28,243,037)	(0)
・普通預金(車両運搬具)	3,252,631	0	3,252,631	0
・普通預金(什器備品)	9,328,717	0	9,328,717	0
・有価証券	15,661,689	0	15,661,689	0
退職給付引当資産	(8,517,497)	(0)	(0)	(8,517,497)
・普通預金	8,517,497	0	0	8,517,497
退職給付積立資産	(6,252,582)	(0)	(6,252,582)	(0)
・普通預金	6,252,582	0	6,252,582	0
管理運営引当資産	(19,398,065)	(0)	(19,398,065)	(0)
・普通預金	1,612,728	0	1,612,728	0
・有価証券	17,785,337	0	17,785,337	0
小 計	62,411,181	0	53,893,684	8,517,497
合 計	656,182,611	383,500,000	264,165,114	8,517,497

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
オランダ王国水道整備金融公庫	100,000,000	112,630,000	12,630,000
ノルウェー地方金融公社為替連動債	60,000,000	61,518,000	1,518,000
バーデン・ヴュルテンベルク州立開発銀行PRD債	100,000,000	104,943,000	4,943,000
E I B F R (欧州投資銀行)	100,000,000	117,460,000	17,460,000
第4回ピー・ピー・シー・イー円貨社債	103,771,430	103,005,000	△ 766,430
合 計	463,771,430	499,556,000	35,784,570

5 関連当事者との取引の内容

当法人の理事が代表を務める法人との取引があるが、取引に際しては第三者と行う取引と同一の条件で行っている。

(5) 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細について、財務諸表の注記「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	15,081,684	686,490	7,250,677	0	8,517,497
賞与引当金	4,652,613	4,203,060	4,652,613	0	4,203,060

(6) 財産目録
令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	小口現金	運転資金として	50,000	
預金	普通預金 肥後銀行大矢野支店	運転資金として	24,161,231	
	普通預金 天草漁業協同組合 上天草総合支所	運転資金として	5,000,000	
未収金	熊本県	熊本県受託収入	4,868,000	
未収収益	第4回ビー・ピー・シー・ イー円貨社債(野村証券株)	基本財産受取利息。法人会計に使用。	682,000	
前渡金	4月分経費	4月分経費	15,000	
製品	ヒラメ、アカウニ	公益目的事業の在庫である。	7,815,988	
仕掛品	カサゴ、ヒラメ、アユ、 アカウニ	公益目的事業の在庫である。	46,992,685	
貯蔵品	餌料	公益目的事業の在庫である。	732,916	
流動資産合計			90,317,820	
(固定資産)				
基本財産	預金	普通預金 肥後銀行大矢野支店	管理運営の財源として保有している。運用益は 管理運営の財産として使用している。	130,000,000
	有価証券	ユーロ円債 ノルウェー地方 金融公社為替連動債	〃	60,000,000
		ユーロ円債 オランダ王国水 道整備金融公庫	〃	100,000,000
		ユーロ円債 バーデン・ヴュルテン ベルク州立開発銀行PRD債	〃	100,000,000
		ユーロ円債 EIBFR (欧州投資銀行)	〃	100,000,000
		第4回ビー・ピー・シー・ イー円貨社債	〃	103,771,430

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	車両運搬具 減価償却引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	車両運搬具減価償却引当金見合の引当資産として管理している。	3,252,631
	什器備品 減価償却引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	什器備品減価償却引当金見合の引当資産として管理している。	9,328,717
	退職給付引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	8,517,497
	退職給付積立資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	職員退職金の安定支給を図るため、引当資産として管理している。	6,252,582
	管理運営引当資産	普通預金 天草漁業協同組合 上天草総合支所	法人運営の安定を図るため、引当資産として管理している。	1,612,728
	減価償却引当 有価証券	高金利先進国債券、 短期豪ドルOP	什器備品減価償却における事業及び管理運営目的の財源として使用する資産である。	15,661,689
	管理運営引当 有価証券	D I A Mハッピークロー バー、高金利先進国債券	管理運営目的の財源として使用する資産である。	17,785,337
その他 固定資産	車両運搬具	小型貨物車2台、 フォークリフト1台	共用財産	841,848
			(うち公益的目的保有財産92.7%)	(780,112)
	什器備品	事務所使用機器(電話機、 エアコン、応接セット)	共用財産	287,251
			(うち公益的目的保有財産92.7%)	(266,186)
	什器備品	業務用使用機器38点	共用財産	19,392,010
		(うち公益的目的保有財産99.2%)	(19,243,791)	
電話加入権	5回線	共用財産	392,368	
		(うち公益的目的保有財産92.7%)	(363,594)	
自動車 リサイクル料		預託金として管理している。	17,790	
固定資産合計		(うち、公益目的保有財産)		677,113,878 (20,653,683)
資産合計				767,431,698

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金		公益目的事業会計で精算する。 3月分経費	8,002,662
		収益事業等会計で精算する。 3月分経費	5,207
		法人会計で精算する。 3月分経費	59,286
未払消費税		当期の消費税	3,442,200
預り金	役職員等 職員等	社会保険料 他 雇用保険料	585,136 125,764
賞与引当金	役職員	従業員に対する賞与の支払いに 備えたもの	4,203,060
流動負債合計			16,423,315
(固定負債)			
退職給付引当金		従業員に対する退職金の支払いに 備えたもの	8,517,497
固定負債合計			8,517,497
負債合計			24,940,812
正味財産			742,490,886

第3 令和4年度 公益財団法人 くまもと里海づくり協会 事業計画

I 総括

公益目的事業である里海づくり事業は、種苗の生産及び配付を行う「里海づくり推進事業」として、マダイをはじめ5種の魚類と、クルマエビ、アカウニ等4種の介類の生産・配付を行うと共に、技術開発のための「里海づくり技術開発試験」としてクマモト・オイスターの種苗生産・中間育成、キジハタの親魚養成、アサリ・タイラギの中間育成、マコガレイの種苗生産・中間育成及びヒトエグサ人工採苗網生産試験等に取り組む。

また、里海づくり事業が県民に広く理解を得られるよう「里海づくり事業の啓発普及」を行う。

一方、その他の事業としては、海面及び内水面の水産養殖業の発展を目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付をする収益事業を行う。(表1 参照。)

II 里海づくり事業(公益目的事業:公1)

1 里海づくり推進事業

事業費(前年度):177,466千円(186,387千円)

水産動植物の種苗を生産・育成して放流し、その資源を管理する「つくり育て管理する漁業」を推進するにあたり、生物多様性に配慮した水産動植物の種苗を生産・育成して、市町、漁協、釣り団体等に配付すると共に、その放流効果を検証して、県民に広く啓発・普及することによって、県民生活に不可欠な水産物の安定供給の確保と海洋環境の保護を図る。

(1) 水産動植物の種苗生産及び配付

事業費(前年度):171,402千円(180,589千円)

当協会は、熊本県内最大の種苗生産機関として、熊本県が策定する「水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画」に基づき、県内放流事業に必要な種苗を、市町・漁協などで構成する熊本県栽培漁業地域展開協議会や釣り団体等に配付して、県下全海域の種苗放流事業の促進を図る。

なお、種苗生産・配付する魚介類は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5魚種とクルマエビ、ガザミ、タイワンガザミ、アカウニの4介類、合計9種である。(表2-1、表2-2 参照。)

① 水産動物種苗生産業務等受託事業

事業費(前年度):126,002千円(140,003千円)

熊本県からの水産動物種苗生産業務等の受託事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5魚種とクルマエビ、ガザミの2種の介類、合計7種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗998千尾を生産・配付する。

イ ヒラメ
全長30mm種苗96千尾、全長50mm種苗492千尾を生産・配付する。

ウ イサキ
全長40mm種苗252千尾を生産・配付する。

エ カサゴ
全長50mm種苗149千尾を生産・配付する。

オ アユ
体重0.3g種苗1,350千尾、体重3.5g種苗63千尾を生産・配付する。

カ クルマエビ
全長14mm種苗5,249千尾を生産・配付する。

キ ガザミ
3令期種苗590千尾を生産・配付する。

② 有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業

事業費（前年度）：19,712千円（20,302千円）

熊本県からの種苗生産等業務の受託事業で、生産・放流する種苗は、クルマエビ、ガザミの2介類である。

ア クルマエビ
放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親エビを限定し、放流群間で混入していない平均全長14mm以上の種苗4,000千尾を試験放流する。
また、放流の早期化を図るため親エビの催熟試験を行う。

イ ガザミ
放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親ガニを限定し、放流群間で混入していない1令期以上の種苗1,400千尾を試験放流する。

③ 協会単独種苗生産等事業

事業費（前年度）：25,688千円（20,284千円）

市町等から直接当協会に生産・配付要望を受けて取り組む事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5魚種とクルマエビ、タイワンガザミ、アカウニの3介類、合計8種の魚介類である。

ア マダイ
全長50mm種苗22千尾を生産・配付する。

- イ ヒラメ
全長30mm種苗110千尾、50mm種苗20千尾を生産・配付する。
- ウ イサキ
全長40mm種苗167千尾を生産・配付する。
- エ カサゴ
全長50mm種苗77千尾を生産・配付する。
- オ アユ
体重2.5g種苗10千尾、体重3.5g種苗11千尾を生産・配付する。
- カ クルマエビ
全長14mm種苗2,000千尾を生産・配付する。
- キ タイワンガザミ
1令期種苗300千尾を生産・配付する。
- ク アカウニ
殻径10mm種苗334千個を生産・配付する。

(2) 共同放流事業の推進

事業費（前年度）：5,405千円（5,175千円）

マダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に対し負担金を支出して参画するとともに、事務局として共同放流事業の推進を図る。

同協議会は、マダイは50mm種苗998千尾、ヒラメは50mm種苗575千尾、イサキは40mm種苗252千尾、カサゴは50mm種苗109千尾、ガザミは3令期種苗470千尾の共同放流を行う。

また、クルマエビは有明四県が連携する共同放流事業で40mm種苗1,400千尾を放流する。

(3) 種苗放流効果の実証

事業費（前年度）：659千円（623千円）

放流効果を実証していくため、共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に参画し、県水産研究センターと連携しながら県内主要市場等においてモニタリング調査等を行い、放流魚の混獲率等を把握すると共に、その効果の啓発普及に取り組む。

2 里海づくり技術開発試験

事業費（前年度）：34,719千円（34,347千円）

本県の里海づくりにとって有望な水産動植物の種苗生産技術開発試験等を実施すると

共に、既存の種類についても種苗性向上及び生産コスト低減の観点から技術向上試験を実施し、効果的な里海づくり事業を促進する。（表3 参照。）

(1) 種苗生産技術開発試験

① クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託

事業費（前年度）：19,006千円（19,004千円）

カキやアサリなど二枚貝類は、海水のろ過能力に優れ、珪藻などの赤潮プランクトンをろ過して摂食することが確認され、環境改善に寄与するものと考えられる。

近年、熊本ブランドとして期待されているクマモト・オイスターの大量種苗生産技術の開発試験を行う。

試験は、熊本県の受託事業として平均殻高2mm以上の稚貝1,000千個を生産し、さらに生産した稚貝を用い中間育成を行い平均殻高20mm以上の稚貝300千個を目標に生産を行う。

また、生産した稚貝を用いて中間育成技術の確立のため継続飼育試験を行う。

② キジハタ親魚養成・採卵試験

事業費（前年度）：1,490千円（2,096千円）

キジハタ種苗生産に用いる良質な卵を得るための親魚養成・採卵試験を行う。

(2) 中間育成技術開発試験

事業費（前年度）：12,788千円（11,688千円）

熊本県からの有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業として、漁獲量が低迷しているアサリ、タイラギ及びマコガレイの資源回復を図るための種苗生産・中間育成技術開発試験を行う。

ア アサリ

試験は、民間業者で生産された1mm種苗1,500千個を購入し、海上中間育成施設（フラブシー）を用いて実施する。

イ タイラギ

タイラギの人工稚貝の中間育成技術開発試験を行う。

ウ マコガレイ

有明海におけるマコガレイ種苗の放流を目指し種苗生産・中間育成技術開発試験を行う。

(3) 種苗生産技術等安定試験

① 量産技術開発のためのデータ収集

事業費（前年度）：62千円（187千円）

里海づくり事業を推進する種苗生産において、種苗性や生産性の向上をめざし技術改良のためのデータ収集を行う。

② ヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託

事業費（前年度）：1,373千円（1,372千円）

熊本県からの新たな稼げる養殖業推進事業に係わる業務受託事業として、ヒトエグサ人工採苗網の量産化に向けた生産試験を行う。

3 里海づくり事業の啓発普及

事業費（前年度）：496千円（507千円）

熊本県栽培漁業地域展開協議会の共同放流事業と連携し、各漁協等が行うマダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの中間育成及び放流の指導・助言を行う。

また、沿海市町と全漁業協同組合が参加して実施する本協議会の共同放流事業の意義と実績を県民に幅広く周知するため報道機関に対し情報提供（プレスリリース）を行う。

この他、施設の見学、教育機関等の研修受入、市町や漁協、地域団体等が主催する体験放流に種苗提供等を実施し啓発普及を行う。

Ⅲ その他の事業（収益事業：収1）

事業費（前年度）：2,153千円（1,635千円）

海面及び内水面の養殖業等の振興を主な目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付を行う。（表4 参照。）

（1）養殖用クルマエビ種苗生産及び配付

養殖用として10～12mm種苗1,500千尾を生産・配付する。

表2 令和4年度里海づくり推進事業—水産動植物の種苗生産及び配付

表2-1 生産計画及び作業スケジュール

魚種名	生産計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マダイ	〈県受託〉 998千尾(50mm)				親魚養成						親魚仕立て		
	〈協会単独〉 22千尾(50mm)	採卵	陸上飼育	海面飼育	出荷 50mm								
ヒラメ	〈県受託〉 96千尾(30mm) 492千尾(50mm)				親魚養成				親魚仕立て(親魚成熟促進:長日処理)				
	〈協会単独〉 110千尾(30mm) 20千尾(50mm)	出荷30・50mm									採卵	育成	
イサキ	〈県受託〉 252千尾(40mm)	親魚仕立て					親魚養成						
	〈協会単独〉 167千尾(40mm)		採卵	育成	出荷 40mm								
カサゴ	〈県受託〉 149千尾(50mm)				親魚養成			親魚仕立て					
	〈協会単独〉 77千尾(50mm)		出荷50mm								採仔	育成	
アユ	〈県受託〉 1,350千尾(0.3g) 63千尾(3.5g)							卵搬入			出荷 0.3g		
	〈協会単独〉 11千尾(3.5g) 10千尾(2.5g)		出荷 3.5g										アユ中間育成施設で育成

〈県受託〉……水産動植物種苗生産事業
 〈協会単独〉……里海づくり協会単独種苗生産等

表2-2 生産計画及び年間作業スケジュール

魚種名	生産計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クルマエビ	(県受託) 5,249千尾(14mm) (有明海受託) 4,000千尾(14mm以上) (協会単独) 2,000千尾(14mm)	産卵・育成 出荷 14mm 産卵・育成 出荷 10mm以上 産卵・育成 出荷 14mm											
ガザミ	(県受託) 590千尾(C3) (有明海受託) 1,400千尾(C1以上)		産卵・育成	出荷 C1・C3									
タイワンガザミ	(協会単独) 300千尾(C1)					産卵・育成	出荷 C1						
アカウニ	(協会単独) 334千個(10mm)	出荷 10mm										育成開始	

(県受託)……………水産動物種苗生産事業
 (有明海受託)……………有明海漁業振興技術開発事業
 (協会単独)……………里海づくり協会単独種苗生産等

表3 令和4年度里海づくり技術開発試験
試験項目別年間作業スケジュール

項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種苗生産技術開発試験 (オイスター受託) クマモト・オイスター種苗生産技術開発	産卵・育成		中間育成					出荷 30mm		継続飼育		
(協会単独) キジハタ親魚養成・採卵試験	親魚収容・親魚養成・採卵											
中間育成技術開発試験 (有明海受託) アサリ中間育成技術開発				種苗搬入			配付					
(有明海受託) タイラギ中間育成技術開発						種苗搬入			30mm			50mm
(有明海受託) マコガレイ種苗生産・中間育成技術開発	中間育成									採卵	生産	
種苗生産技術安定等試験 (県受託) ヒトエグサ人工採苗網生産	接合子板							採苗				
(県受託)……………種苗生産技術開発試験等 (オイスター受託)……………クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務												
(有明海受託)……………有明海漁業振興技術開発事業に係る事業 (協会単独)……………里海づくり協会単独種苗生産等												

表4 令和4年度その他の事業計画表－収益事業
生産計画及び年間作業スケジュール

魚種名	生産計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クルマエビ (養殖用) 1,500千尾(10~12mm)	生産計画		生産開始		出荷								
(収益事業)……………里海づくり協会単独種苗生産等													

令和4年度くまもと里海づくり協会 収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度(4年度) (a)	前年度(3年度) (b)	増 減 (a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	13,150,489	11,926,409	1,224,080
基本財産受取利息	13,150,489	11,926,409	1,224,080
イ 特定資産運用益	1,349,342	1,969,696	△ 620,354
特定資産等運用益 (減価償却引当資産)	871,514	1,347,364	△ 475,850
特定資産等運用益 (管理運営引当資産)	477,828	622,332	△ 144,504
ウ 事業収益	208,160,945	220,638,345	△ 12,477,400
水産動物種苗生産業務等受託収益	126,000,000	140,000,000	△ 14,000,000
有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託収益	32,500,000	31,990,000	510,000
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	19,000,000	19,000,000	0
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	1,368,000	1,368,000	0
キジハタ種苗生産及び標識放流技術開発業務受託収益	0	2,772,000	△ 2,772,000
協会単独種苗生産等収益	29,292,945	25,508,345	3,784,600
経常収益計	222,660,776	234,534,450	△ 11,873,674
(2) 経常費用			
ア 人件費	113,819,265	126,074,022	△ 12,254,757
役員報酬	4,503,400	4,023,900	479,500
給料手当	53,191,740	65,771,688	△ 12,579,948
賞与引当金繰入額	4,603,544	0	4,603,544
福利厚生費	15,555,733	17,867,774	△ 2,312,041
臨時職員賃金	25,055,980	25,269,750	△ 213,770
中退共掛金	1,356,000	1,458,000	△ 102,000
報酬(監視等嘱託職員)	6,729,051	6,364,197	364,854
支払報酬	330,000	330,000	0
支払退職金	2,493,817	4,988,713	△ 2,494,896
イ 種苗生産費	89,558,409	87,518,758	2,039,651
旅費交通費	896,775	1,331,567	△ 434,792
餌料費	25,974,677	27,305,999	△ 1,331,322
資材費	6,539,318	6,700,800	△ 161,482
修繕費	8,235,822	8,516,101	△ 280,279
燃料費	17,560,049	11,812,350	5,747,699
光熱水費	16,892,118	18,085,271	△ 1,193,153
原材料費	9,837,400	10,144,420	△ 307,020
負担金	3,622,250	3,622,250	0
ウ 管理費	4,142,655	4,967,090	△ 824,435
通信運搬費	601,718	911,520	△ 309,802
賃借料	1,544,320	1,983,436	△ 439,116
印刷製本費	0	15,400	△ 15,400
保険料	551,200	604,330	△ 53,130
廃棄物処理委託料	406,950	258,650	148,300
会議費	288,065	491,560	△ 203,495
新聞図書費	73,782	38,704	35,078
支払手数料	361,690	387,190	△ 25,500
支払会費	221,300	221,300	0
雑費	93,630	55,000	38,630

(単位：円)

勘定科目	当年度(4年度) (a)	前年度(3年度) (b)	増減 (a)-(b)
エ 租 税 公 課	10,334,804	11,571,044	△ 1,236,240
租 税 公 課	10,334,804	11,571,044	△ 1,236,240
オ 減 価 償 却 費	3,324,104	3,761,234	△ 437,130
カ 退職給付費用	1,481,539	642,302	839,237
キ 棚卸資産増減額	0	0	0
製 品 増 減 額	0	0	0
仕 掛 品 増 減 額	0	0	0
経 常 費 用 計	222,660,776	234,534,450	△ 11,873,674
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
特定資産有価証券売却損	0	0	0
特定資産有価証券評価損益	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
ア 固定資産除却損	1	2	△ 1
什 器 備 品 除 却 損	1	2	△ 1
経 常 外 費 用 計	1	2	△ 1
当期経常外増減額	△ 1	△ 2	1
当期一般正味財産増減額	△ 1	△ 2	1
一般正味財産期首残高	368,283,407	363,735,108	4,548,299
一般正味財産期末残高	368,283,406	363,735,106	4,548,300
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産期末残高	383,500,000	383,500,000	0
III 正味財産期末残高	751,783,406	747,235,106	4,548,300

注) 令和4年度一般正味財産期首残高は、令和2年度期末残高である。

令和4年度くまもと里海づくり協会 収支予算書(内訳)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
ア 基本財産運用益	0	0	13,150,489	13,150,489
基本財産受取利息	0	0	13,150,489	13,150,489
イ 特定資産運用益	862,490	6,478	480,374	1,349,342
特定資産等運用益(減価償却引当資産)	862,490	6,478	2,546	871,514
特定資産等運用益(管理運営引当資産)	0	0	477,828	477,828
ウ 事業収益	205,108,445	3,052,500	0	208,160,945
水産動物種苗生産業務等受託収益	126,000,000	0	0	126,000,000
有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託収益	32,500,000	0	0	32,500,000
くまもと・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	19,000,000	0	0	19,000,000
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	1,368,000	0	0	1,368,000
キジハタ種苗生産及び標識放流技術開発業務受託収益	0	0	0	0
協会単独種苗生産等収益	26,240,445	3,052,500	0	29,292,945
経常収益計	205,970,935	3,058,978	13,630,863	222,660,776
(2) 経常費用				
ア 人件費	107,048,117	812,197	5,958,951	113,819,265
役員報酬	2,251,700	0	2,251,700	4,503,400
給料手当	50,862,196	472,274	1,857,270	53,191,740
賞与引当金繰入額	4,318,789	37,667	247,088	4,603,544
福利厚生費	14,748,333	107,200	700,200	15,555,733
臨時職員賃金	24,940,186	115,794	0	25,055,980
中退共掛金	1,329,000	14,000	13,000	1,356,000
報酬(監視等嘱託職員)	6,215,621	46,675	466,755	6,729,051
支払報酬	0	0	330,000	330,000
支払退職金	2,382,292	18,587	92,938	2,493,817
イ 種苗生産費	87,558,244	1,148,584	851,581	89,558,409
旅費交通費	522,640	550	373,585	896,775
餌料費	25,489,417	485,260	0	25,974,677
資材費	6,352,125	88,416	98,777	6,539,318
修繕費	8,214,805	1,911	19,106	8,235,822
燃料費	17,301,131	247,174	11,744	17,560,049
光熱水費	16,461,476	82,273	348,369	16,892,118
原材料費	9,594,400	243,000	0	9,837,400
負担金	3,622,250	0	0	3,622,250
ウ 管理費	3,205,246	11,849	925,560	4,142,655
通信運搬費	563,487	2,903	35,328	601,718
賃借料	1,511,922	2,945	29,453	1,544,320
印刷製本費	0	0	0	0
保険料	341,639	2,566	206,995	551,200
廃棄物処理委託料	398,790	742	7,418	406,950
会議費	10,800	0	277,265	288,065
新聞図書費	0	0	73,782	73,782
支払手数料	281,359	2,113	78,218	361,690
支払会費	20,000	0	201,300	221,300
雑費	77,249	580	15,801	93,630

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
エ 租 税 公 課	10,157,963	148,727	28,114	10,334,804
租 税 公 課	10,157,963	148,727	28,114	10,334,804
オ 減 価 償 却 費	3,289,690	24,703	9,711	3,324,104
カ 退 職 給 付 費 用	1,421,593	6,460	53,486	1,481,539
キ 棚 卸 資 産 増 減 額	0	0	0	0
製 品 増 減 額	0	0	0	0
仕 掛 品 増 減 額	0	0	0	0
経 常 費 用 計	212,680,853	2,152,520	7,827,403	222,660,776
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,709,918	906,458	5,803,460	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
特定資産有価証券売却損	0	0	0	0
特定資産有価証券評価損益	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,709,918	906,458	5,803,460	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
ア 固定資産除却損	1	0	0	1
什 器 備 品 除 却 損	1	0	0	1
経 常 外 費 用 計	1	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1
他 会 計 振 替	414,016	△ 414,016	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,295,903	492,442	5,803,460	△ 1
一般正味財産期首残高	75,687,631	12,816,904	279,778,872	368,283,407
一般正味財産期末残高	69,391,728	13,309,346	285,582,332	368,283,406
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	383,500,000	383,500,000
指定正味財産期末残高	0	0	383,500,000	383,500,000
III 正味財産期末残高	69,391,728	13,309,346	669,082,332	751,783,406

注) 令和4年度一般正味財産期首残高は、令和2年度期末残高である。